

【申請】 生徒 → 担任 → 学年主任 → 教務 (→ 担任 → 生徒)
【報告】 生徒 → 担任

教務	学年主任	担任

## 「体験活動推進日」 利用申請書

令和\_\_年\_\_月\_\_日

生徒氏名： \_\_\_\_\_ 科 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 組 \_\_\_\_\_ 番

\_\_\_\_\_ (自署)

保護者等氏名： \_\_\_\_\_ (自署)

下記のように、ラーケーションを利用しての体験活動を計画しましたので、申請します。

[ 保護者が記載してください ]

1 利用日 令和\_\_年\_\_月\_\_日( ) から \_\_月\_\_日( ) まで \_\_日間

2 宿泊の有無 有・無 ( ○で囲む )

3 体験場所 (※ 住所は市まで)

施設名： \_\_\_\_\_

住 所： \_\_\_\_\_

4 活動目的および内容

※何を体験して何を学ぶ計画なのかを具体的に記入する。複数の場所・内容の場合は、それぞれの場所・内容を記入。国外の場合は具体的な行程表・緊急連絡先添付。

5 参加者\_\_名 ( )

※生徒本人を含めて2名以上で参加する場合は、( ) 内に同行者の属性 (保護者、兄弟姉妹、祖父母、友人等) を記入。

6 保険加入 有・無 ( ○で囲む )

【「体験活動推進日 (ラーケーション)」利用にあたっての注意事項】 (チェックがないものは受付できません)

- 活動開始日の一週間前までに、利用申請書(この用紙)を提出できる。( 記載漏れがない。)
- 年度内の「体験活動推進日」利用の日数が、合計5日を超えていない。
- 「体験活動推進日」利用の日が、学校が指定した「利用できない日」に重なっていない。
- 「体験活動推進日」利用の日にケガ等をした場合、学校の管理外での活動になるので、「日本スポーツ振興センター」の対象とならないことを理解している。
- 「体験活動推進日」利用の目的および内容が、「自己の在り方生き方を考えながら、課題を発見し解決していくことのできる力」の育成に資するものとなるよう、事前に十分に計画した体験活動である。

